

JEITA3.0 バッテリ動作時間測定法・測定条件（2026 年 7 月発表モデル）

<LIFEBOOK U5416A/B、U5616A/B>

測定法

JEITA バッテリ動作時間測定法（Ver3.0）に準拠し下記条件で測定。

JEITA の Web サイトより、「JEITA バッテリ動作時間測定用動画・壁紙ファイル」を入手する。

https://home.jeita.or.jp/pc_tablet/guideline/battery3.html

動画再生時間測定 <条件>

- （1）「映画&テレビ」にて、JEITA の Web サイトから入手した JEITA3.0 測定用動画 JB3_0-MOVIE.MP4（格納場所:C:\¥Video フォルダ>）を格納する。
- （2）動画再生アプリケーション「メディアプレイヤー」にて、測定用動画を再生する。動画再生アプリケーションを全画面表示にする。
- （3）プレイヤーのリピート（連続再生）を「オン」に設定する。
- （4）プレイヤーの音量を 1%に設定する。
- （5）再生状態で 15 分放置後、AC アダプタを抜いて測定を開始する。

アイドル時間測定 <条件>

- （1）JEITA バッテリ動作時間測定用壁紙をダウンロードし、内蔵ストレージの任意の場所に格納する。
- （2）測定用壁紙をデスクトップの背景として設定し、フルスクリーン表示にする。
- （3）2 時間放置後 AC アダプタを抜いて測定を開始する。

設定 1：事前準備を行う

パソコンをご購入時の状態に戻す。

設定 2：画面表示関連の設定

- （1）JEITA の Web サイトから入手した JB3_0-IMAGE.JPG を壁紙に設定する。
- （2）「個人用設定」を、以下に設定する。
「設定」→「個人用設定」→「ロック画面」→「スクリーンセーバー設定」→「スクリーンセーバーの設定」：「なし」
「設定」→「個人用設定」→「テーマ」→「デスクトップアイコンの設定」
→「デスクトップ アイコン」：アイコンのチェックをすべて外す。
- （3）デスクトップに表示されているアイコンについて表示しない状態にする。（アイコンを削除する）
- （4）関連設定の「コントラストのテーマ」→ 左 Alt+左 Shift+PrintScreen を押して--コントラストテーマをオンにして、「ハイコントラストを有効」にする。

設定 3：画面表示関連の設定

AMD Radeon Adrenalin で「HYPER-RX エコ」を開き、**Variable Refresh Rate (VRR)**を最も省電力な段階に設定します。通常、これは「4」です。

設定 4：タスクバーの設定

「個人用設定」の「タスクバー」部分を以下のように設定する。

(1) 「設定」→「個人用設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：「デスクトップモードでタスクバーを自動的に隠す」にチェックを入れる。

(2) 「設定」→「個人用設定」→「タスクバー」→「タスクバーの動作」タブ：(1) 以外の設定でチェックの入っている項目に対して、全てチェックを外す。

(3) 「設定」→「個人用設定」→「タスクバー」→「タスクバー項目」：すべて「オフ」に設定にする。

設定 5：通知関係の設定

(1) 「設定」→「システム」→「通知」→「通知」を「オフ」にする。

(2) 「設定」→「システム」→「通知」→「応答不可」を「オフ」にする。

(3) 「設定」→「システム」→「通知」→「アプリやその他の送信者からの通知」→「追加の設定」にある項目のチェックを全て外す。

(4) 「Windows ツール」→「コントロールパネル」で「カテゴリ」→「小さいアイコン」を選択。

「セキュリティとメンテナンス」→「セキュリティとメンテナンスの設定を変更」にてグレーアウトされていないチェックボックスを全てオフにする。

設定 6：セキュリティソフトのアンインストール

セキュリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールする。

セキュリティソフトがインストールされていない場合は、本操作は不要です。

設定 7：オーディオ関連の設定

(1) 「設定」→「システム」→「サウンド」を以下に設定する。

出力タブ → 「ボリューム」：「1」

入力タブ → 「ボリューム」：「0」

「すべてのサウンド デバイス」→「ステレオミキサー」を選択、入力音量：「0」

(2) 「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「サウンド」→「録音」タブの「マイク配列」の「プロパティ」を、以下に設定する。

「聴く」タブの「電源の管理」：「自動的に無効にして電力を節約する」

設定 8：電源オプションの設定

(1) 「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「電源オプション」→「Fujitsu 電源設定」の「プラン設定の変更」を選択し、以下の様に設定する。

「バッテリー駆動」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」

「電源に接続」：ディスプレイの電源を切る「適用しない」 / コンピューターをスリープ状態にする「適用しない」

(2) 「電源オプション」→「Fujitsu 電源設定」→「プラン設定の変更」の「詳細な電源設定の変更」を、以下に設定する。

「デスクトップの背景の設定」→「スライドショー」：「一時停止」

「スリープ」→「次の時間が経過後スリープする」：「なし」

「スリープ」→「スリープの解除タイマーの許可」：「無効」

「ディスプレイ」→「次の時間が経過後ディスプレイの電源を切る」：「なし」

「プロセッサの電源管理」→「最小のプロセッサの状態」→「バッテリー駆動」：0%、「電源に接続」：0%

「プロセッサの電源管理」→「最大のプロセッサの状態」→「バッテリー駆動」：60%、「電源に接続」：60%

「バッテリー」→「電池切れの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」

「バッテリー」→「バッテリー切れの動作」「バッテリー駆動」：「シャットダウン」「電源に接続」：「何もしない」

「バッテリー」→「低残量バッテリーのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」

「バッテリー」→「バッテリー切れのレベル」「バッテリー駆動」：「1%」「電源に接続」：「1%」

「バッテリー」→「低残量バッテリーの通知」「バッテリー駆動」：「オフ」「電源に接続」：「オフ」

「バッテリー」→「低残量バッテリーの動作」「バッテリー駆動」：「何もしない」「電源に接続」：「何もしない」

「バッテリー」→「省電源移行バッテリーレベル」「バッテリー駆動」：「0%」「電源に接続」：「0%」

設定 9：画面の明るさの設定（モデルおよび、搭載液晶ディスプレイの種類により、輝度を以下の通り設定する）

300cd モデルでは、輝度を一番低くした状態から、7 段階上げる（輝度 70%）。

400cd モデルでは、輝度を一番低くした状態から、6 段階上げる（輝度 60%）。

500cd モデルでは、輝度を一番低くした状態から、5 段階上げる（輝度 50%）。

設定 10：システムの設定

「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「システム」→「バージョン情報」の関連リンクの「システムの詳細設定」を開き、以下に設定する。

（1）「パフォーマンス」の「設定」→「視覚効果」タブ：全てオフにする。

（2）「リモート」タブ：「このコンピューターへのリモートアシスタンス接続を許可する」の選択を外す。

設定 11：セキュリティ関係の設定

「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「Windows Defender ファイアウォール」→「Windows Defender ファイアウォールの有効化または無効化」を、以下に設定する。

「プライベートネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする（推奨されません）」

「パブリックネットワークの設定」：「Windows ファイアウォールを無効にする（推奨されません）」

設定 12：サービスの設定

（1）「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「インデックスのオプション」→「変更」→「インデックスが作成された場所」→「選択された場所の変更」：すべてのチェックを外す。

（2）「Windows ツール」→「サービス」→「Windows Search」→「プロパティ」（右クリックから選択）を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

（3）「Windows ツール」→「サービス」→「Windows Update」→「プロパティ」（右クリックから選択）を、以下に設定する。

「スタートアップの種類」：「無効」

「サービスの状態」：「停止」

（4）「Windows ツール」→「イベントビューアー」→「アプリケーションとサービスログ」→「Microsoft」→「Windows」を、以下に設定する。

「Windows」フォルダ内にあるフォルダを開き、表示された項目：「ログの無効化」

※「Windows」フォルダ内にあるすべてのフォルダの項目について、「ログの無効化」を行う。

各アイテムを右クリックし、「ログの無効化」が表示された場合は選択。「ログの有効化」が表示された場合は操作不要。

設定 13：タスクスケジューラの設定

「Windows ツール」→「タスクスケジューラ」にて、アクティブなタスクに表示されているタスク：ステータスパネルスイッチ関連以外の変更可能なタスクをすべて「無効」に設定する。

設定 14：システム構成の設定

(1) 「Windows ツール」→「システム構成」→「サービス」タブで「Microsoft のサービスをすべて隠す」のチェックをつけた後、「FUJ02E3 Device Driver – Utility Service」「AMD PMF Service」「AMD Crash Defender Service」以外のチェックを外す。

(2) 「タスクマネージャー」→詳細の「スタートアップ」タブで「RtkAudUService64」と「AMD Software Task」以外を無効に設定する。

設定 15：無線 LAN 関係の設定

パソコンを外部ネットワークに接続されていない無線 LAN アクセスポイントに接続した状態にする

設定 16：ディスクのデフラグの設定

「ローカルディスク (C:/D:...) のプロパティ」→「ツール」→「ドライブの最適化とデフラグ」の「最適化」にて「スケジュールされた最適化」の「設定の変更」→「スケジュールに従って実行する（推奨）」のチェックを外す。

設定 17：バッテリー節約機能

「システム」→「電源とバッテリー」→「電源」→「電源モード」にて、「最適な電源効率」を選択。

「システム」→「電源とバッテリー」→「省エネ機能」→「バッテリー残量が次のときに自動的に省エネ機能をオンにする」にて、「常時」を選択。

「省エネ機能を使用中の画面の明るさを下げる」：オフ

設定 18：Bluetooth 設定

「設定」→「Bluetooth とデバイス」にて Bluetooth をオフにする。